

PIPE-TITE Stik®

連邦官報/第77巻58号（2012年3月12日月曜日発出、規則・規制カテゴリ）準拠
カナダ危険有害性製品規則（HPR）（発出日2015年7月10日、第1.0版）準拠

LA-CO Industries, Inc.

セクション1：単一物質／混合物および会社／企業情報

1.1.製品特定名

製品形態：混合物

商品名：PIPE-TITE Stik®

1.2.単一物質または混合物について、該当する用途、および推奨できない用途

単一物質／混合物の用途：シーラント

1.3.製品安全データシート提供者の詳細

LA-CO Industries, Inc.

1201 Pratt Boulevard

Elk Grove Village, IL. 60007-5746

電話：(847) 956-7600

Fax：(847) 956-9885

メール：customer_service@laco.com

1.4.緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号：24時間対応緊急時連絡先：CHEMTREC-U.S.：1-800-424-9300 海外から電話する場合：+1-703-527-3887

セクション2：危険有害性の要約

2.1.単一物質／混合の分類

世界調和規格に従った分類

非該当

2.2.ラベル要素

GHS－米国ラベリング

ラベリング非該当

2.3.その他の危険有害性

その他の情報なし

セクション3：組成及び成分情報

3.1.単一物質

非該当

3.2.混合物

表示すべき成分なし。

セクション4：応急措置

4.1. 応急措置の内容

一般的応急措置：被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

吸入した場合の応急措置：新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合の応急措置：多量の水と石鹸で洗うこと。

眼に入った場合の応急措置：直ちに多量の水で洗眼すること。

PIPE-TITE Stik®

連邦官報/第77巻58号（2012年3月12日月曜日発出、規則・規制カテゴリ）準拠
カナダ危険有害性製品規則（HPR）（発出日2015年7月10日、第1.0版）準拠

LA-CO Industries, Inc.

飲み込んだ場合の応急措置：気分が悪いときは、医師の診断、手当を受けること。

4.2.最も重要な急性および遅発性の症状／影響

吸入した場合の症状／損傷：呼吸器への刺激を引き起こすおそれがある。

眼に入った場合の症状／損傷：わずかな刺激を生じるおそれがある。

飲み込んだ場合の症状／損傷：下痢、吐き気

4.3.即座の医師の手当ての必要性和必要とされる特別な治療

対症療法を行うこと。

PIPE-TITE Stik®

安全データシート

連邦官報/第77巻58号（2012年3月12日月曜日発出、規則・規制カテゴリ）準拠
カナダ危険有害性製品規則（HPR）準拠

セクション5：火災時の措置

5.1.消火剤

適切な消火剤：周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。

不適切な消火剤：既知の不適切な消火剤はない。

5.2.単一物質・混合物に起因する特別の危険性物質

火災危険性物質：特定の火災危険性物質も爆発危険性物質もない。

反応性：既知の危険な反応はない。

5.3.消火を行う者への助言

消火時の指示：風上に立つこと。

消火を行う者の保護：呼吸用保護具を含む適切な保護具を着用せずに火災区域に入ってはならない。自給式呼吸装置を着用する。

セクション6：漏出時の措置

6.1.人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

一般的措置：粉じんの発生。拡散を避ける。

6.1.1.非緊急対応要員

緊急時措置：不要な職員を避難させる。

6.1.2.緊急時の対処要員

緊急時措置：エリア区域の換気を行う。安全に行える場合、漏出を防止する。

6.2.環境に関する注意事項

環境への放出を避ける。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法・機材

封じ込めの場合：粉じんの発生を避ける。適切な容器に掃き入れるか、シャベルですくい入れる。

6.4.参照すべき他のセクション

セクション8：個人用保護具

セクション7：取扱いおよび保管上の注意

7.1. 安全取扱い注意事項

衛生対策：飲食、喫煙の前、職場を離れる場合、手その他の露出部分を刺激の少ない石鹸と水で洗う。

7.2.混触危険物質を含めた安全な保管条件

混触危険物質：強酸化性物質

混合保管の禁止：混触危険物質

保管区域：乾燥した、涼しくよく換気された区域に保管する。

7.3.特定の最終用途

シーラント

PIPE-TITE Stik®

安全データシート

連邦官報/第77巻58号（2012年3月12日月曜日発出、規則・規制カテゴリ） 準拠
カナダ危険有害性製品規則（HPR） 準拠

セクション8：ばく露防止及び保護措置

8.1.管理パラメータ

PIPE-TITE Stik®	
ACGIH	非該当
OSHA	非該当

8.2.ばく露防止

適切な工学的管理：空気中の粉じんの飛散を避ける（圧縮空気ですら表面から粉じんを除去する）洗眼設備

個人保護具：不必要な曝露をすべて避ける。

手の保護具：通常の使用下では不要。

目の保護具：化学ゴーグルまたは安全メガネ。

呼吸保護具：通常の使用下では不要。

その他の情報：この製品の使用中は飲食、喫煙をしない。

セクション9：物理的及び化学的性質

9.1.物理的及び化学的性質に基づく情報

物理的状态：固体

外観：固体のクレヨンのようなマーカー

色：白

臭い：油臭

臭いの閾値：データなし

pH：データなし

相対蒸発速度（酢酸ブチル= 1）：データなし

融点：66°C

凝固点：データなし

沸点：データなし

引火点：データなし

発火温度：データなし

分解温度：データなし

可燃性（固体、気体）：データなし

蒸気圧：データなし

20°Cでの相対蒸気密度：データなし

相対密度：データなし

溶解度：水：0%

Log Pow：データなし

Log Kow：データなし

動粘性率：データなし

動的粘度：データなし

爆発性：データなし

酸化性：データなし

爆発限界：データなし

9.2.その他の情報

PIPE-TITE Stik®

安全データシート

連邦官報/第77巻58号（2012年3月12日月曜日発出、規則・規制カテゴリ） 準拠
カナダ危険有害性製品規則（HPR） 準拠

VOC含有量：0%

セクション10：安定性及び反応性

10.1. 反応性

既知の危険な反応なし。

10.2. 化学的安定性

通常の状態安定。

10.3. 危険有害反応の可能性

危険な重合が発生するおそれがある。

10.4. 避けるべき条件

熱

10.5. 混触危険物質

強酸化性物質

10.6. 危険有害な分解生成物

アルデヒド

セクション11：有害性情報

11.1. 有害影響に関する情報

急性毒性：区分外

皮膚の腐食／刺激：区分外

重篤な眼の損傷／刺激：区分外

呼吸器または皮膚感作性：区分外

生殖細胞変異原性：区分外

発がん性：区分外

生殖毒性：区分外

特定の標的臓器毒性（単回暴露）：区分外

特定の標的臓器毒性（反復暴露）：区分外

誤嚥の危険性：区分外

人の健康への悪影響と症状

吸入後の症状／傷害：呼吸器への刺激を引き起こすおそれがある。

眼に入った後の症状／損傷：わずかな刺激を引き起こすおそれがある。

飲み込んだ後の症状／損傷：下痢、吐き気。

考えられる暴露経路：吸入；皮膚と眼との接触

セクション12：環境影響情報

12.1 毒性

追加情報なし

12.2. 残留性／分解性

PIPE-TITE Stik®

安全データシート

連邦官報/第77巻58号（2012年3月12日月曜日発出、規則・規制カテゴリ）準拠

カナダ危険有害性製品規則（HPR）準拠

追加情報なし

12.3.生体蓄積性

追加情報なし

12.4. 土壌中の移動性

追加情報なし

12.5.その他の有害影響

追加情報なし

セクション13：廃棄上の注意

13.1廃棄物処理方法

廃棄物処理の推奨事項：現地／国の規則に従って安全な方法で処分する。

セクション14：輸送上の注意

DOTおよびTDG上の輸送規則上危険物とは見なされない

正式輸送品名（ADR）：非該当

海上輸送

追加情報なし

航空輸送

追加情報なし

セクション15：適用法令

15.1.米国連邦規則

追加情報なし

15.2.国際規則

カナダ

追加情報なし

EU規則

追加情報なし

国内規則

PIPE-TITE Stik®

すべての成分は、EECインベントリ「欧州既存商業化学物質インベントリ（EINECS）」に収載されている。

すべての成分は、有害物質規制法（TSCA）に収載されている。

すべての成分は、カナダ国内物質リスト（DSL）または非国内物質リスト（NDSL）に収載されている。

15.3.米国州規則

追加情報なし

PIPE-TITE Stik®

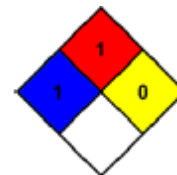
安全データシート

連邦官報/第77巻58号（2012年3月12日月曜日発出、規則・規制カテゴリ） 準拠

カナダ危険有害性製品規則（HPR） 準拠

セクション16：その他の情報

変更内容	： 初版
データの出典	： ACGIH（米国産業衛生専門家会議） 欧州化学機関（ECHA）C&Lインベントリデータベース。閲覧したウェブサイト http://echa.europa.eu/web/guest/information-on-chemicals/cl-inventory-database クリスターフォースバーグ、S.Z.マンスドルフ著「化学防護服のクイックセクションガイド」（第5版） 全米防火協会「危険物防火ガイド」第10版 OSHA 29CFR 1910.1200 ハザードコミュニケーション規格 TSCA化学物質インベントリ。閲覧したウェブサイト http://www.epa.gov/oppt/existingchemicals/pubs/tscainventory/howto.html
略語および頭字語	： ATE：急性毒性推定値 CAS（ケミカル・アブストラクツ・サービス）番号。 CLP：分類、ラベリング、パッケージング。 EC50：半数効果濃度 GHS：世界調和システム（化学物質の分類および表示）。 LD50：50%致死量 OSHA：労働安全衛生局。 PBT：残留性生体蓄積性毒性 TWA：時間加重平均値 TSCA：有害物質規制法
その他の情報	： なし
NFPA健康有害性	： 1—曝露により刺激が生じるおいそれがあるが、治療を行わなくても軽微な損傷にとどまる。
NFPA火災危険性	： 1—発火する前に予熱しなければ発火しない。
NFPA反応性	： 0—通常下、火災に曝露された条件下でも安定。水と反応しない。



SDS作成者：

The Redstone Group, LLC

6077 Frantz Rd.

Suite 206

Dublin, OH USA 43016

電話：614-923-7472

www.redstonegrp.com

LACO NA GHS SDS

この情報は、当社の現在の知識に基づいており、もっぱら健康、安全、環境要件の観点からだけ製品の説明を行うことを意図している。したがって、製品の具体的な特性を保証するものと解釈すべきでない。